

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名：Ⅱ. 計画・設計・施工の最適化【1】計画・設計の見直し】

路側構造物の法線変更

工事名：国道421号道路災害復旧工事

概要：現地調査の結果、路側構造物の法線を変更

効果

- 既設構造物(コンクリートブロック積工)の法線を変更し、安価な工法(補強土壁工)を採用した。
- 補強盛土工の盛土材料に流用土を利用し、購入費を削減した。
- 原形復旧に比べ、約500万円のコスト改善が図れた。

